

夏季休業期間を利用して校内研修会を開催しました

去る8月26日・27日の二日間、「魅力ある学校づくり」や生徒理解、学級経営、救急救命等の研修に全教職員が参加しました。校外の研修にも積極的に参加して、教職員の資質向上に努めていきます。

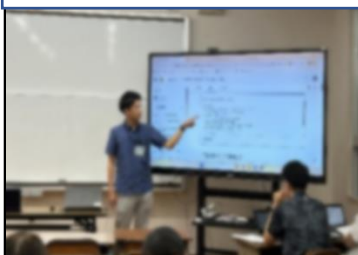
研修①「学級づくり・授業づくりに生かすQ-Uテストアンケートの活用」

外部から濱川先生を講師にお迎えして、学級集団と生徒理解に関する理論と演習を通して、2学期以降の学級経営の充実に努めていきたいと思います。

研修①の前半は濱川先生の講話、後半はグループ・ワーク等行いました。



研修②で丁寧に説明する金城さん



研修②「1台端末機の活用(教材づくり)と共有」
本校ICT支援員の金城さんを講師に、ICTの活用方法の紹介と、ロイロノートやスプレッドシートを活用した授業展開の方法、2学期の教材研究等について学びました。

研修③「2学期に向けてのSSTで学級づくり・人間関係づくり」お互いのよさを認め合う学級づくりについて学びました。

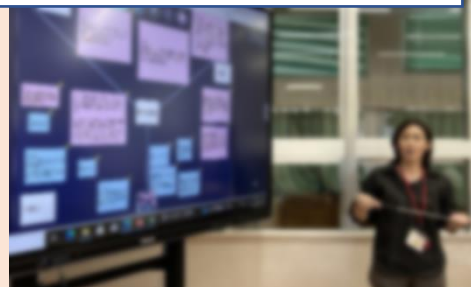
研修③は校長先生が講師でした。



研修④「魅力ある学校づくり」

生徒質問紙の結果等を基に、本校の教育課題を全職員で共有し、支持的風土の醸成に向けた理論や動画視聴、具体例の紹介等を通して、「魅力あるづくり」について学びました。

研修④は学級等の課題解決に関する協議と具体例の紹介を行いました。



研修⑤の前半は救急救命の意義と重要性、後半は技能習得を行いました。



研修⑤「救急救命入門編」

島尻消防組合消防本部から3名の職員をお迎えして、緊急時に適切な行動がとれるよう、救急救命の基本的な知識と技能(とりわけ心肺蘇生法の手順とAEDの実技指導)の習得に努めました。

研修⑥「教職員のメンタルヘルス」

外部から新垣氏を招聘して、心の健康状態の理解と、精神状態をケアする方法を学ぶとともに、嗅覚反応の分析結果を可視化して、個別の健康状態についての理解を深めました。

研修⑥は可視化した嗅覚反応結果の説明や健康法等を学びました。

